

四谷中学校のミッション

『国際社会に貢献する人材を育成する』

四谷中学校の行動方針

『CHALLENGE・挑戦』『CHANGE・変化』『CREATE・創造』

四谷中学校 教育目標

人権尊重の基本に立ち、生徒一人ひとりの生命と人格を尊重した教育を推進する。未来への夢や目標に向かい強い意志で自らを律し、その実現に努めるとともに、正義感や公正を重んじ、たくましく生きぬく力を身に付けた心身ともに健康な生徒の育成を目指し、次の目標を設定する。

- すすんで学習し、ねばりよく努力する人
- みんなと協力し、仕事に責任をもつ人
- 豊かな心を持ち、正しい行動のできる人

四谷中学校経営の基本理念

- 法令等を遵守し、社会の変化に順応しながら組織的・計画的な学校経営を行う。
- 地域運営学校として、地域との絆を大切に、地域の発展の核になる学校経営を行う。
- PDCAサイクルに立脚した開かれた学校経営を行う。
- 課題解決に挑み、子どもの未来を創造するために、改善を常とする学校経営を行う。
- 義務教育9年間で切れ目なくつなぐ学校経営を行う。

【目指す学校像】 「地域と共に生徒を誰一人取り残さない学校」

- あいさつ・対話・歌声が響き合い「誰一人取り残さない」学校
- 全職員が協働し学び合い一人一人の学びを保障する学校
- 自他の違いを認め合い思いやりの言葉があふれる心を育む学校
- 保護者・地域の期待に応え信頼される学校

【目指す生徒像】 「自ら考え学び合い認め合う生徒」

- 夢や目標の実現に向けて進んで学び、仲間と共に学び合う生徒
- 自ら考え、変化の激しい時代を生きぬく力を育む生徒
- 心身ともに健康で最後まで粘り強く挑戦する生徒
- 自他の生命を大切に、思いやりの心をもった生徒

【目指す教師像】 「生徒の幸せを願い使命感あふれる教師」

- 愛情と情熱に満ち生徒の声に耳を傾け共に考える教師
- 生徒一人一人の学びを保障する授業づくりに努める教師
- 心身ともに健康で日々の教育実践に最善を尽くす教師
- 互いに学びあい学び続ける教師

◇確かな学力の育成

基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、思考力、判断力、表現力等を育み、主体的に学ぶ態度を身につける。

- ・始業、終業の徹底、学習規律の向上
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業
- ・生徒一人一人の学習到達状況の把握と改善
- ・ねらい、振り返り学びの工夫・改善
- ・ペア・グループ学習による学び合い授業
- ・学校図書館の効果的な活用による授業の推進
- ・家庭学習の充実と学習習慣の定着
- ・GIGAスクール構想の確立、学習意欲の向上
- ・計画的な補充学習の実施

◇キャリア教育の推進

10年後、20年後の自らの役割や生き方の実現に向け、望ましい勤労観・職業観、他者の見方や価値観を柔軟に受け入れ、協働できる資質・態度、社会参画意識を身につける。

- ・学級や委員会、生徒会等の諸活動を通し、自主性を高める教育活動
- ・職業調べや職場訪問などの活動を通し、将来の生き方についての取組
- ・地域運営学校としての協働した教育活動
- ・地域社会と協働した郷土学習や防災教育の充実
- ・職場体験やボランティア活動等を通し望ましい勤労観・職業観
- ・義務教育9年間で切れ目なくつなぐ系統的・継続的な教育活動

◇豊かな人間性の育成

思いやりの心や規範意識、学習意欲、目的意識などの豊かな人間性や社会性を育むために、他者との関わりや社会、自然環境の中での様々な体験活動を通して豊かな感性を身につける。

- ・人権教育を推進し、自他を尊重し、思いやりのある態度で接し、いじめのない、心の居場所づくり
- ・明るく爽やかな挨拶を交わし合う学校環境
- ・考え議論する道徳授業の展開
- ・自主的・実践的な集団活動を充実させ、達成感や成就感の得
- ・特別支援教育の推進
- ・国際理解教育の推進、共生社会実現への基礎
- ・学校いじめ対策委員会、差別やいじめの根絶
- ・一人一人に応じた環境作り及び組織的な登校支援